

# 画像について 「アレッ?」と思ったら

このたびは、ソニーのテレビをお買い上げいただきありがとうございます。お客様からテレビの画像について、よく寄せられるご質問をまとめてあります。テレビを安全かつ快適にお使いいただくために、お読みください。

参照ページの表記について

「画像について「アレッ?」と思ったら」では、参照する取扱説明書によって、下記のように区別して表記しています。

KD-28HD800/KD-32HD800/KD-36HD800の取扱説明書を参照する場合

ページ: 緑色の文字で表記しています。

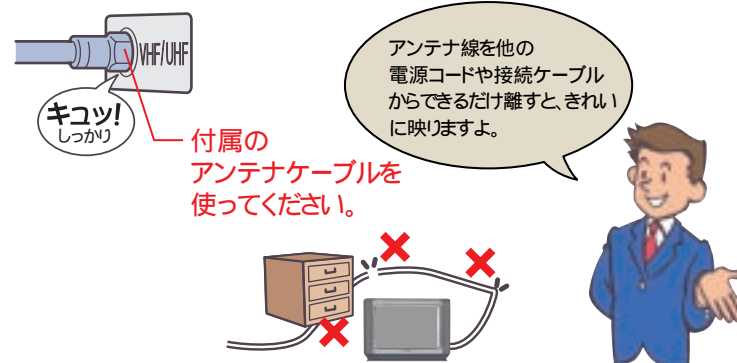
KD-28HD600/KD-32HD600/KD-36HD600の取扱説明書を参照する場合

ページ: 青色の文字で表記しています。

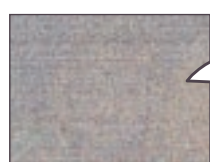
横しまが出ていたり(横しまノイズ)、ざらざらとしていたり(スノーノイズ)して、画像がきれいに映らないんだけど?



電波妨害や接触不良が起きています。アンテナ線が端子にきちんとはまっていないか、折れたり切れたりしていないか確認してください。



電源を入れてチャンネルを選んで、テレビ放送(地上波)が映らないんだけど?



テレビ放送があるときに、自動チャンネル設定をしてください。

30秒間くらいで、お住まいの地域で受信できるテレビ放送(地上波)を自動設定し、受信できます。詳しくは、取扱説明書(133~127ページ)の「準備6:テレビ(地上波)のチャンネルを設定する」をご覧ください。



BSデジタル放送がきれいに映らないんだけど?

マス目状の画像になっている



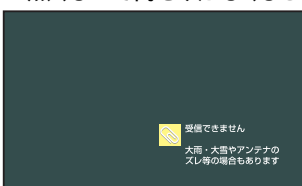
ブロックノイズ

正常に受信しているときの画像



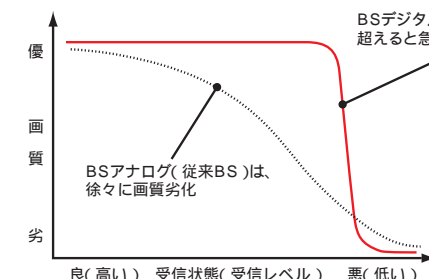
オリジナル

黒くなって何も映らなくなる



ブラックアウト

同じBSでも、デジタルとアナログで、劣化のしかたが違うのね。



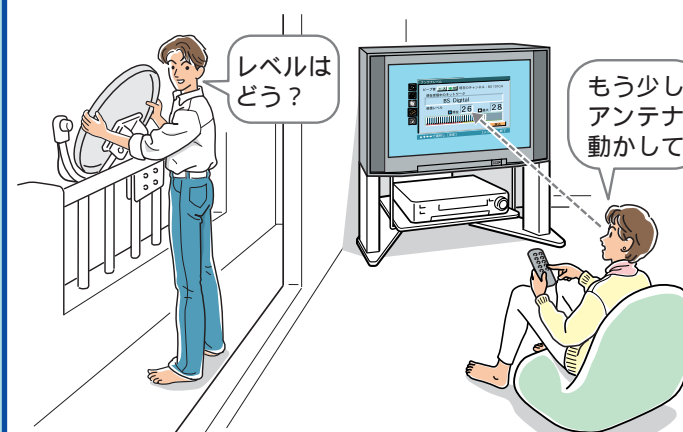
BSデジタルは、補正限界を超えると急激に画質劣化

BSデジタルは、受信障害を補正できる限界を超えると、上の写真のように急激に画質が劣化してしまうのです。



アンテナレベルが最大になるように、BSアンテナの向きを再調整してください。

詳しくは、取扱説明書(139~133ページ)の「BSアンテナの向きを調整する」をご覧ください。

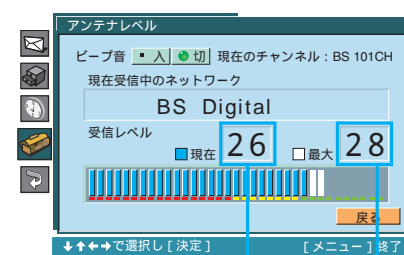


アンテナレベルが25以上あるのに症状が消えないときは、アンテナがBSデジタルに適した性能を持っているか再確認してください。

年数の経過した一部のBSアンテナ、ブースター(増幅器)、分配器では、性能の劣化やデジタル化に必要な性能が確保されていないため、正しく受信できません。交換が必要な場合があります。



詳しくは、BSアンテナ製造元のお客様窓口や、BSアンテナを購入した電気店などにお問い合わせください。



受信中のアンテナレベル: 25以上が目安。右の最大値に近づけてください。

これまで受信したアンテナレベルの最大値

マンションなどの共同受信システムの方は、マンション管理会社(または管理人や管理組合など)に、BSデジタルに対応しているかなどを、お問い合わせください。

ブースター(増幅器)の設置や調整などが必要な場合があります。また、年数の経過した一部の共同受信システムでは、正しく受信できないことがあります。

ケーブルテレビでBSをご覧の方は、加入されているケーブルテレビ会社に、BSデジタルに対応しているか、お問い合わせください。



**?** 画像が右上がりになっていたり、左上がりになっていたりするんだけど？



傾き

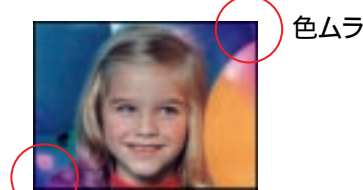
置く場所や向きによって、テレビが地磁気など磁界の影響を受けて起きるものです。テレビの故障ではありません。

初めて本機の電源を入ると、「傾き補正」のメニューが表示され、地磁気など磁界によって発生する画像の傾きや画面上下位置のずれを補正できます。

お買い上げ時は、テレビ(地上波)アンテナやBSアンテナをつないでから、必ず下記の手順にしたがって、画像の傾きや上下位置を補正してください。



**?** 画像の一部に色むらがあんだけど？

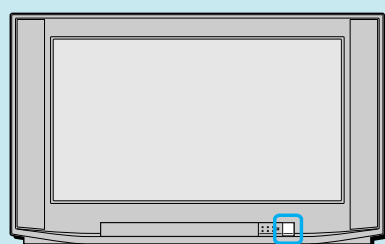


色ムラ

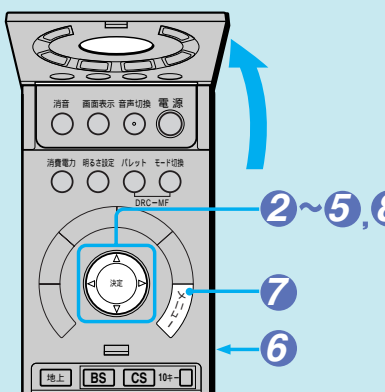
置く場所や向きによって、テレビが磁界の影響を受けて起きるものです。テレビの故障ではありません。

- 外部のスピーカー(防磁型も含む)は、テレビから30cm以上離して置いてください。スピーカーの磁気により、うまく補正されなかったり、スピーカーから雑音が出たりするためです。
- 強い磁界(高圧電線や電車、金属製の雨戸、鉄筋コンクリート、鉄製機材の近辺など)では、うまく補正されないことがあります。このときは、磁界の影響を受けない場所に設置されるか、お買い上げ店やソニーサービス窓口などにご相談ください。
- 下記の手順にしたがって、画像の傾きや上下位置を補正してください。この補正は、画像の傾きだけでなく、色むらにも影響するためです。

地磁気による画像の傾きや上下位置を補正するには



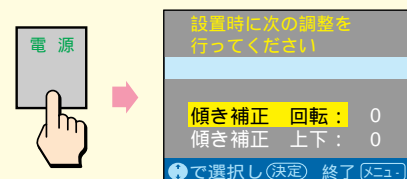
1



6

**1** 本体の電源スイッチを押す。

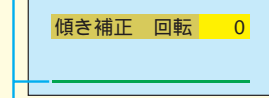
初めて、本機の電源を入ると、下の画面が表示されます。調整を行ってください。



**2** △/▽で「傾き補正 回転」を選び、真ん中を押しこんで決定する。



押しこんで決定



画面上下に表示されているバーを目安にして、傾きを補正してください。

**3** △/▽で調整し、真ん中を押しこんで決定する。

画面上下のバーができる限り水平になるようにします。数値は -7 ~ +7 の範囲で変わります。補正中の画面モードは、補正に適した「フル」になります。

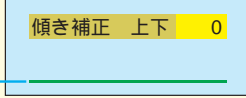
**ご注意**

調整をするときは、一度に大きく回転させないで、1段階ずつ数値を変えてください。一度に大きく回転させて水平を超えると、調整前と逆に傾き、色むらなどの原因になることがあります。

**4** △/▽で「傾き補正 上下」を選び、真ん中を押しこんで決定する。



押しこんで決定

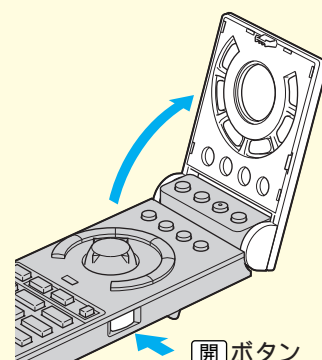


画面上下に表示されているバーを目安にして、画面の上下位置を補正してください。

**5** △/▽で調整し、真ん中を押しこんで決定する。

画面の上下のバーが、画面の上下の端からできるだけ均等になるように、位置を補正します。数値は -5 ~ +5 の範囲で変わります。

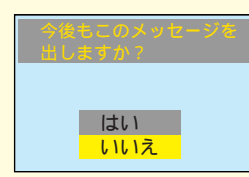
**6** [開] ボタンを押して、フタを開ける。



[開] ボタン

**7** メニューボタンを押す。

電源コードを今後抜き差しするたびに、「傾き補正」画面を表示させるかどうかを確認するメッセージが出ます。



**8** 「いいえ」が選ばれていることを確認し、真ん中を押しこんで決定する。

ひき続き、テレビ(地上波)のチャンネルを設定しましょう。30秒間くらいで、お住まいの地域で受信できるテレビ放送(地上波)を自動設定し、受信できます。くわしくは、取扱説明書(133~127ページ)の「準備6:テレビ(地上波)のチャンネルを設定する」をご覧ください。

お引っ越しやお部屋の模様がえなどで、テレビの設置場所や向きを変えたときは

以下の手順にしたがって補正し直してください。

- 1 リモコン右横の[開] ボタンを押して、フタを開ける。
- 2 メニューボタンを押して、メニューを出す。
- 3 △/▽で「 (テレビ設定)」を選び、真ん中を押しこんで決定する。
- 4 △/▽で「画像傾き補正」を選び、真ん中を押しこんで決定する。
- 5 △/▽で「傾き補正 回転」または「傾き補正 上下」を選び、調整する。
- 6 操作終了後、メニューボタンを押して、メニューを消す。